

記入例

第1号様式（第6条関係）

提出日

令和〇年〇月〇〇日

新宿区感震ブレーカー等設置費用助成金交付申請書

新宿区長 宛て

自署してください。

住所 新宿区~~~~~
氏名 新宿 太郎
電話 03-0000-0000

新宿区感震ブレーカー等設置費用助成金交付要綱第6条の規定に基づき、感震ブレーカー等設置のため助成金の交付を下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

1 設置建物の状況 住所 新宿区~~~~~
使用目的 居住用
2 申請額 金 〇〇,〇〇〇 円

既存住宅の場合
見積書の税込み金額に3分の2をかけて、1,000円未満の端数を切り捨てた額となります。
※上限 50,000円

例 見積金額 21,600円(税込)
21,600円×2/3=14,400円
申請額は400円を切り捨てた14,000円

内訳

購入・設置 予定製品	製品タイプ (該当を○で囲む)	<input checked="" type="radio"/> ア 分電盤タイプ <input type="radio"/> イ コンセントタイプ等
	メーカー名	~~~~~
	製品名・品番、数量	製品名 ~~~~~ 品番 ~~~~~ 〇 個
購入・設置に要する金額 (A)	見積書の税込み金額	△△, △△△ 円
申請金額 (該当する□にチェック) <input checked="" type="checkbox"/> 既存住宅の場合 (A) の3分の2まで、上限 50,000円 <input type="checkbox"/> 既存住宅かつ非課税世帯の場合 (A) の6分の5まで、上限 62,000円 <input type="checkbox"/> 新築の場合 (A) の金額にかかわらず、一律 10,000円		〇〇, 〇〇〇 円 *1,000円未満の端数は切捨て

<必要添付書類>

見積書の
あて先は、
申請者様
の氏名

- 見積書など設置予定の感震ブレーカー等の種類、金額等が分かる書類
- (2) 申請者が当該住宅を所有していることを証明する書類
(例：固定資産税納税通知書（課税明細書部分含む）、登記簿）
- (3) 非課税世帯の場合のみ、世帯全員の非課税証明書
- (4) 手続きを当該機器設置業者が代行する場合は、代理人の届け出

マンションの部屋の所有を確認するため、部屋番号の記載部分が必要です。